

エレクトロニクス部会ニュース

Vol.8, No.6(通巻No.46) 2016年5月2日

部会ニュースVol.8, No.6(通巻No.46)をお届けします。

内容は平成28年度第1回幹事会の議事概要と次回幹事会のご案内です。

第5回幹事会の主な議事内容は、次回シンポジウム、部会活動活性化等についてです。

幹事会后、株式会社東芝 明島周三様より「FOWLP。日本の半導体活性化可能か？」と題して講演を頂きました。

1. 平成28年度第1回幹事会

日時：平成28年4月7日(木)14:00-17:15

場所：住友ベークライト(株)会議室

出席者：近藤部会長、横沢副部会長、押部幹事、折田幹事、嘉田幹事、薦田幹事、武野幹事、所幹事、鳥成幹事、林幹事、吉野幹事、高木幹事、及川(記)の13名

議事内容

主な議事内容は次の通りで、嘉田氏の司会で進行されました。

1. 前回議事録の承認

承認されました。

2. 平成27年度11～1月会計報告

下記の資料で説明され、承認されました。

1. 前回残高(平成28年 1月末)

2,702,581 円

2. 今回収入と支出

項目	日時	内容	金額
収入	2016/2/5	技術交流会費(第5回幹事会)@3Kx11名	33,000
	2/22	利息:みずほ銀行	214
	2/29	貸与金返却:近藤先生	52,152
	2/4-29	年会費前受:個人x6名	30,000
	2/22-29	年会費前受:法人x4社	200,000
	3/1-14	年会費:個人x3名	15,000
収入計			330,366
支出	2016/2/5	技術交流会代金(第5回幹事会)@4.5Kx13名	58,500
	2/5	幹事会コピー代 @250x21	5,250
	2/5-15	幹事旅費+振込手数料:3名	60,824
	3/8	貸与金振込:近藤先生	300,000
	3/8	振込手数料	432
	3/9	2/29残高証明発行手数料:みずほ銀行	756
支出計			425,762

(月次収支: -95,396 円)

3. 残高(平成28年 1月末)

2,607,185 円

3. 会員異動・担当の確認：

最新の幹事名簿に沿って確認しました。部会ニュース担当として、(株)フジクラ 吉野雄信幹事が加わり、就任されました。

次回より、講演会の資料を付けるべく、講演企画の際、講師に配布資料を依頼しニュースに付ける旨承諾を頂くように依頼し、幹事会の了解を得ました。

4. シンポジウム：薦田幹事よりイオン液体をテーマ候補とした提案があり議論した。

開催日時は8/1（月）13：00～16：30、

会場は東工大蔵前会館ロイヤルブルーホールを候補としました。

5. 第48回秋季大会

9/6～8 徳島大学常三島キャンパス開催されます。エレクトロニクス部会のシンポジウムを企画する事となりました。

6. 部会活動活性化について

残予算の使い方について化学工学会事務局へ各活動案への使用の適不適問合せた結果、「当方での判断は難しいが、積立金は費用額の大きいイベントのためのもの」とのことでした。対策として活動案を下記3つに絞り、化工部会会長会議の際に部会長が会議の感度を確認する事とした。

(1) 功労賞：審査委員会を設け、毎年報償を出す。アウトプットは表彰・講演等。

(2) 部会シンポジウム参加費の部会員無料化。

(3) 外部委託調査実施。アウトプットは調査報告書と報告会など。

7. その他

特にありません。

8. 次回幹事会予定

平成28年6月24日、住友ベークライト本社20階会議室

進行役：嘉田幹事です。

9. 講演会

講演の内容の概要を下記しました。

株式会社東芝 明島 周三 様

講演題目「**FOWLP**。日本の半導体活性化可能か？」

講演いただき、質疑応答が活発に行われた。

講演内容

FOWLP はチップの周囲を樹脂で覆い、再配線を形成したものである。東芝は **FOWLP** の技術を使用して複数のチップを一体化する **QTAT** プロセスにより、擬似 **SoC** を開発した。これは回路のモジュールを構成する部品を配置し、樹脂で固定、再配線するものである。チップ上に配線するので、設備も比較的容易に導入でき、マスク代も低下し、納期が短縮した。

今後 **IoT Platform** として、**SoC** 化を進めたいとのことであった。